

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

Good Job!

君がいてくれてよかった、と言われる仕事がある。

東芝デジタルソリューションズ株式会社

変革と共創を担う皆さんへ

今、世界は急速に変化するデジタル化の時代を迎えています。東芝グループの中でデジタルソリューション事業を担う東芝デジタルソリューションズは、最新のICTを活用し、これまでのビジネスプロセスを変革(Change)し、社会インフラや官公庁、企業などのお客さまと共に新たな価値を共創(Create)しています。

当社には、デジタル化に向けた最先端技術とグローバルに活躍できる幅広いフィールドがあります。このフィールドでは、常に新しいことに挑戦し、次々とイノベーションを起こすことが求められます。大きなプロジェクトのメンバーになったり、リーダーとして活躍したりすることもあります。時には、壁にぶつかったり、海外との文化の違いを感じることもあるでしょう。しかし、自ら未来を切り開き、新しい社会を創っていくことは、とてもやりがいのある仕事ではないでしょうか。

私たちは、10年後、20年後の社会の発展を思い描きながら事業を展開しています。そのためにも、変化に柔軟に対応し、コミュニケーション力と情熱を持って最後までやり遂げられる人財を求めています。大いなる可能性を持った皆さんと一緒に、未来を創造していくことを楽しみにしています。



株式会社 東芝
執行役専務
東芝デジタルソリューションズ株式会社
取締役社長
錦織 弘信
(にしこりひろのぶ)

東芝デジタルソリューションズのミッションとビジョン

ミッション

あらゆるモノと人がつながるデジタル社会で情報通信技術(ICT)により
グローバル・ビジネスイノベータとしてお客さまと共に新たな価値を創造(共創)する

ビジョン

1. お客さまとの共創により、新たな価値を創造

東芝が長年培ってきた技術と経験を基盤とし、
オープンイノベーションや共創により、お客さまと共に成長していきます

2. お客さまのビジネス変革に貢献

東芝グループの強みを生かすIoTアーキテクチャー「SPINEX(スパインエックス)」を進化させ、
デジタルトランスフォーメーションを加速していきます

3. 社会的責任を果たし、グローバル企業に成長

安全、社会倫理、コンプライアンスを最優先し、お客さまから信頼される企業となることを目指します
キャッシュ・フロー経営を徹底し、成長のための事業基盤を強化します

プロフェッショナルとして、 一人の人間として、当社が求める人財像

前へ踏み出す力

(一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力)

1. 積極性があり、チャレンジ精神旺盛な人
2. 自ら、何かに打ち込んだ経験のある人
(勉学、スポーツ、社会貢献活動等)
3. 落ち込んだり、壁にぶつかったとき、
柔軟に立ち上がることができる人

チームで働く力

(多様な人とともに、目標に向けて協力する力)

1. チームで活動した経験があり、かつ、
チームに対して追風を送ることができる人
2. 目上の人や社会人とも、的を射た受け答えができる人
3. 多様性を受容できる人(相手の立場にたって考え、行動できる人)
4. 専門領域だけでなく、人間的な幅を
常に意識して広げていくことができる人

知識やスキル、専門力

1. IT関連の基礎知識があり、プログラミング経験のある人
(技術職希望の方)
2. 大学(大学院)などへの進学した意思や目的がしっかりしている人
3. 自分の研究目的や背景などをわかり易く話すことができる人
4. 学会などで研究成果を発表し、評価を得ている人
5. 語学(日本語および英語)能力のある人

学生の皆さんへ

社長からのメッセージ	01
求める人財像	02

学生の皆さんへ

企業紹介

当社の役割と事業	03
会社情報	04
事業分野	05
ソリューションの流れ	07

企業紹介

職種紹介

営業	09
研究開発(研究開発・セキュリティ)	11
システムエンジニア(コンサルティング・企画・提案)	13
システムエンジニア(開発・構築)	15
システムエンジニア(ICTインフラ、組み込み)	17
必要な人財像	19

職種紹介

事例紹介

東芝のIoT / RECAIUS	21
------------------	----

事例紹介

教育

教育のしくみ (Toshiba e-University / 新入社員教育)	23
---	----

教育

企業の社会的責任

持続可能な社会の実現のために	25
----------------	----

企業の社会的責任

働く環境

社員を支える制度・取り組み	27
---------------	----

働く環境

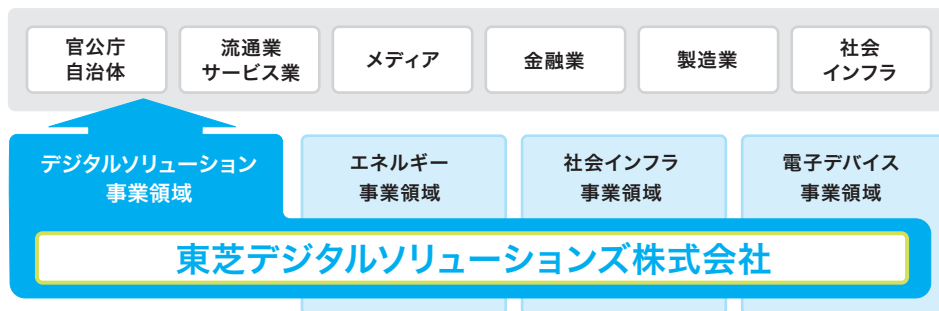
採用情報

採用担当からのメッセージ	29
新卒採用ホームページ紹介	29
アクセスマップ	30

採用情報

社会インフラや企業活動をICTで支え 東芝グループの中で、 重要な役割を担う。

お客さまを支える東芝グループ



※本記事の情報は、2017年7月時点のものです。

あらゆる人とモノがつながるデジタル社会で、デジタル・トランスフォーメーションに俊敏に対応し、
情報通信技術 (ICT) によりお客さまと共に新たな価値を創造 (共創) するグローバル・ビジネス・イノベーターを目指しています。

東芝デジタルソリューションズ株式会社の事業概要

さまざまなインダストリー領域で共創とデジタルトランスフォーメーションの進化によりビジネスモデルを変革



東芝のIoT/AI戦略

長年蓄積された東芝のものづくり、音声・画像認識技術によりIoT/AIを活用したデジタルサービスをお客さまと「共創」し、デジタルトランスフォーメーションを加速



↑ ↓
東芝グループの結集力
グループ各社のドメイン知識
東芝デジタルソリューションズ ICTノウハウ



東芝デジタルソリューションズの事業とデータ

会社概要

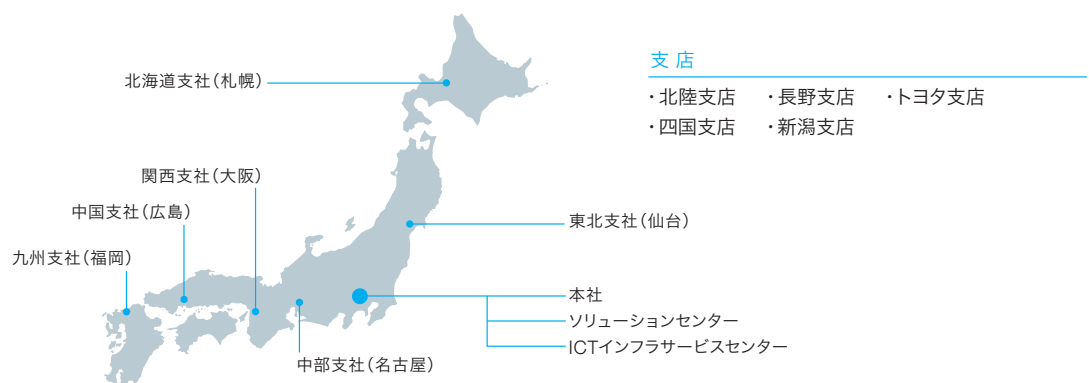
社名 東芝デジタルソリューションズ株式会社
 本社所在地 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
 設立年月日 2003年10月1日
 事業継承日 2017年7月1日(株式会社東芝から分社)

関係会社 11社(国内10社、海外1社)
 資本金 235億円(東芝100%)
 売上高 2,568億円(連結/2016年3月期)
 社員数 10,200人(連結/2017年7月現在)

事業内容

システムインテグレーション及びIoT/AIを活用したICTサービスソリューションの開発・製造・販売

国内拠点

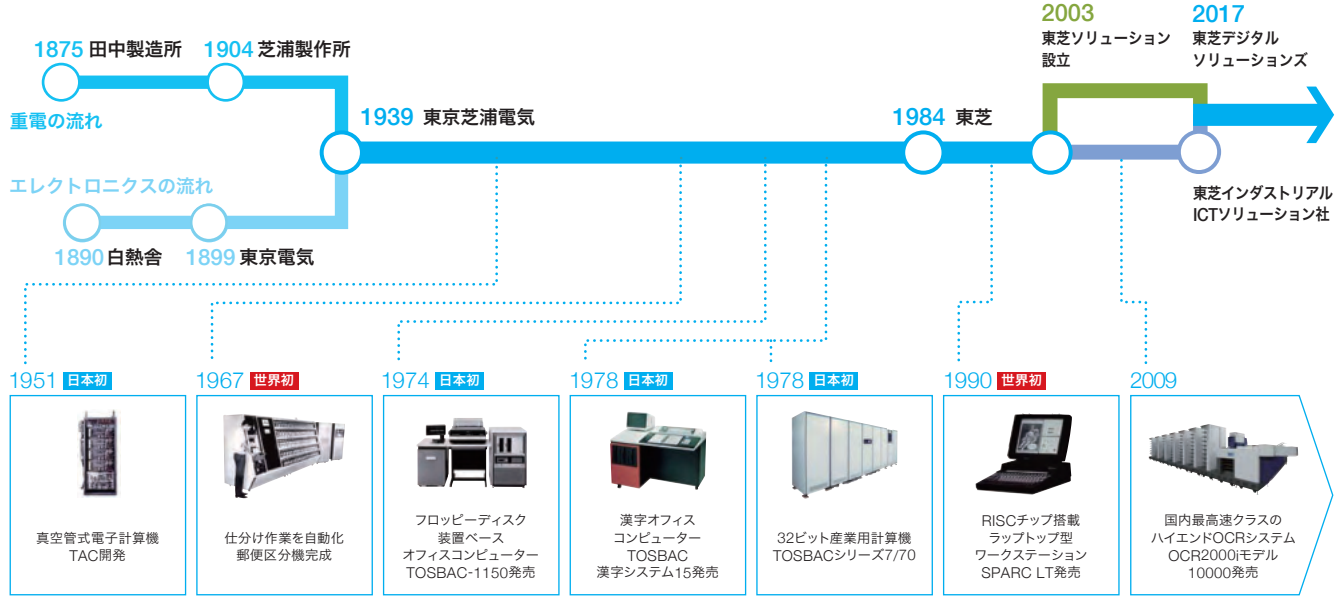


海外拠点及び駐在先



成り立ち

東芝とともに歩み、育まれた確かなICT技術を活用し、よりよい未来の実現を目指しています。



東芝デジタルソリューションズの仕事は、 あなたのすぐそばにあります。



「こうしたい、こうであればいい」というお客さまの思いに寄り添いながら、その夢をICTで実現すること—それが私たちの思い。直接のお客さまだけでなく、その先にいる、企業で働き、社会で暮らし、家庭でつくる、すべての人のために、私たちはソリューションを提供しています。

東芝グループのデジタルソリューション事業の担い手として、そのチカラは数多くの実績が証明しています。

そのチカラをもっと広く世の中に届けたい。

ソリューションという仕事の未来を共に担うあなたを、いま私たちは求めます。

企業経営を支えます

経営・ビジネス



人事・給与、調達システム、CRM、ERPなど、企業の経営・ビジネスを支えるシステムを提供しています

クラウドソリューション



お客さまの環境・ニーズに合わせて、基盤・SaaS・インテグレーションサービスを提供しています

IFRS ソリューション



IFRSの適用支援として、会計パッケージ、SI・サポートに加え、「会計ソリューションテンプレート」を提供しています

プラットフォームソリューション



サーバーの仮想化・統合ソリューションなどを提供しています

工場・物流



ものづくりを支える生産管理システム、安心・安全に品物をお届けする物流管理システムなどを提供しています

ドキュメント電子化サービス



図面・書類など紙ドキュメントの電子データ化、インデックス情報のエントリなど、さまざまなドキュメントの電子化をサポートしています

ヘルプデスクサービス



24時間365日体制で受け付け、あらゆる障害に対応しています



さまざまな機器に技術を提供しています

情報機器



デジタルカメラやカーナビなどを動かす技術を提供しています

エンターテイメント



歌でコミュニケーションを広げる通信カラオケのシステムを提供しています

携帯電話・メール



携帯電話の機能開発や、快適なコミュニケーションを支えるメールシステムを提供しています

社会インフラを支えます

スマートソリューション



最適制御による効果的なエネルギー消費、最大限のCO2排出量削減を実現するためのソリューションを提供しています

道路・鉄道・空港



航空券の発券システムや高速道路のETC中央システム、鉄道の運行管理システムを提供しています

銀行・証券・保険



銀行のサービス品質を高める業務品質システム、証券フロント業務を支援するシステムなどを提供しています

官公庁・自治体



官公庁や身近な役所の各種サービスを支えるシステムを提供しています

電気・水道・ガス



使用電力見える化サービス、発電監視システムなど、暮らしを支えるためのシステムを提供しています

百貨店・駅ビル



買い物や、お中元などの贈り物を支えるギフトシステム、会員・ポイントなどを管理するシステムを提供しています

メディア・テレコム



新聞製作システムや、テレビ番組編成・管理システム、コマーシャル送出システムなどを提供しています



トータルソリューションの提供

さまざまな業界・分野のお客さまへ、企画・提案・コンサルティングから運用・保守まで、システム全般にわたりお客さまを支える、ICTのトータルソリューションを提供しています。

お客さまの悩みやご要望に、しっかり対応するために。

私たちの仕事は、徹底的にお客さまを知ることからはじまります。それは、お客さまの経営課題に対して、最適なソリューションを導き出すためにほかなりません。お客さまの視点に立ち、最善の解決を導きます。私たちは、東芝グループ内外の技術・商品を融合し、システムのライフサイクル全体と最先端のソリューションを提供し続けます。

システムのライフサイクル全体に渡るサービスを提供。

新技術の研究・IT品質の向上

近未来の社会に役立つ、価値あるソリューションの提供を目指した研究開発を行っています。研究成果はそれぞれのソリューションへと反映。また、各ソリューションからのフィードバックをもとに、品質向上に取り組み続けています。

コンサルティング・提案

私たちの仕事は、お客さまと話すところから始まります。「こんなシステムがあったら便利だな」そんなお客さまの思いを聴いて、私たちのアイデアを加えて、お客さまの思いに応えるソリューションを提案いたします。

運用・保守 アウトソーシング

システムが止まってしまうと社会に影響を及ぼすものも少なくありません。システムを停止させないための予防策、万が一止まってしまったときの素早い対応ができるように万全な社内体制を整えています。24時間365日、お客さまのネットワークを監視し、運用サポートや障害復旧、リモートメンテナンスなどのサービスも提供。地震や停電災害発生時にも対応できるよう、無停電電源装置や自家発電機などを設置し、お客さまのシステムを見守り続けています。

研究開発 (研究開発・セキュリティ)

営業

システム エンジニア (コンサルティング・企画・提案)

要件定義・設計

提案した内容をもとに、どんなシステムをつくるか、お客さまと細かいところまで話し合います。お客さまがどんな仕事をしているのか、どんな効果を望んでいるのかを考えながら、お客さまの「こうしたいな」と私たちの「こうやってつくろう」に違いがないよう、何度も打ち合わせを重ねながら、システムの骨組みをつくっていきます。

システム エンジニア (ICTインフラ・組込み)

システム エンジニア (開発・構築)

開発・構築

どんなシステムが必要なのか決まると、今度は実際につくる作業です。お客さまの課題を解決するためにチームを組み、ゴールに向かって進みます。大きなプロジェクトでは、開発期間が数年に及ぶこともあります。これまでのシステム開発で培った経験をもとに、様々な工夫をこらし、お客さまにシステムを導入します。

ハードウェアからソフトウェアまで、技術・商品のベストソリューションを提供。

自ら“ものづくり”をしてきたからこそ、
わかることがある。

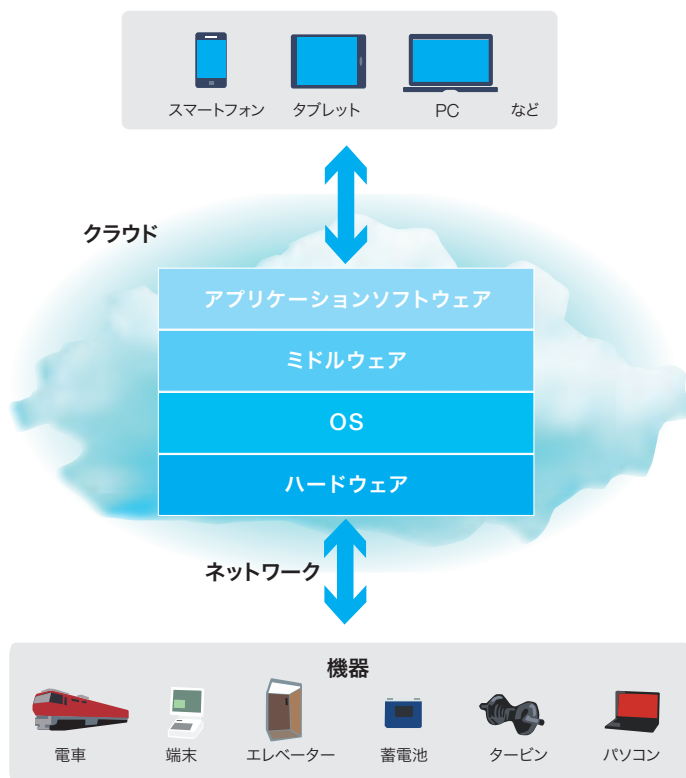
東芝デジタルソリューションズは、アプリケーションソフトウェアだけでなく、ハードウェア、ネットワーク、OS、ミドルウェアなどのICTプラットフォームを含む、システム全体のソリューションを提供しています。

私たちに、コンピューターの黎明期から、ハードウェアとソフトウェアを自ら開発、提供してきた「歴史」と、いくつものプロジェクトを完遂してきた「経験」、そして数歩先を見据えた東芝の研究が生み出す「未来に活かす最新技術」があります。だからこそ、お客さまのシステムを、ハードウェアからもソフトウェアからも、そして私たちの経験からも支えることができます。

東芝デジタルソリューションズだから提供できる、
ベストソリューションがある。

お客さまの希望や現状のシステムに合わせ、私たちの商品や世界の様々な企業が生み出す最新の商品と組み合わせ、システムを構築しています。知識やスキルを元に、異なる企業の商品を組み合わせることで、最適なシステムを構築できるのです。

私たちは、これらの強みを活かし、日々社会を支えています。



職種と担当業務

◎ 主担当 ○ 副担当 △ 必要に応じて対応

職種	引合	コンサルティング	提案	要件定義	設計	開発・構築	運用・保守 アウトソーシング	
事務系	◎	○	◎	△	—	—	○	
研究開発 (研究開発・セキュリティ)	△	◎	◎	◎	◎	○	△	▶ P.11参照
システムエンジニア (コンサルティング・企画・提案)	○	◎	◎	◎	○	△	△	▶ P.13参照
システムエンジニア (開発・構築)	△	○	○	◎	◎	◎	◎	▶ P.15参照
ICTインフラ 組込み システムエンジニア	ICTインフラ	△	○	○	○	◎	◎	▶ P.17参照
	組込み	○	◎	◎	◎	◎	△	▶ P.17参照

常にお客さまの立場に立って課題解決に取り組む。

お客さまの経営課題や業務課題を解決するため、業界の動きに目を配り、日々変化する課題をタイムリーに捉えながら、ICTソリューションを提案。技術職のメンバーをリードし、協力し合いながら、システム導入、運用・保守まで、お客さまをサポートします。

数多くの競合他社の中からお客さまに選んでいただくには、技術力・商品力・サポート力はもちろん、一緒に課題を解決していくのに相応しい、信頼のおけるパートナーであるかどうか問われます。「常にお客さまの立場に立って考えることができる人間力」こそが、当社の営業に求められる資質です。



主な業務内容

信頼関係を築く

ソリューションは、お客さまの事業課題解決そのもの。システム導入の成否は、お客さまのビジネスを左右すると言っても過言ではありません。お客さまは導入したシステムを何年も運用し、成果を挙げなくてはなりません。

- ・投資に見合う効果が、期待できるか
- ・仕事を進める上で、使いやすいシステムか
- ・サポート力は充実しているか
- ・他のシステムとの整合性は十分に考慮されているか

私たちの提案は、さまざまな角度から検討されます。忘れてならないのは、“人”も評価されているということ。「これから一緒に仕事をしていくメンバーとして、信頼できるか」という目線で評価されているのです。お客さまとの信頼関係を築き上げることは、当社の営業の重要なミッションです。

初めてのお客さま訪問で、システム導入が決まる事はありません。お客さまと名刺交換をしてから、挨拶をきちんとする、約束を守る、など基本的な一つひとつの活動が信頼関係を築くこととなります。また、「打てば響く」レスポンスの良さ、対応の早さなどもお客さまの評価へとつながります。そうした積み重ねの上で、お客さまと思いや課題を共有し、信頼を築いていくプロセスは“営業の醍醐味”と言ってもよいでしょう。

お客さまの仕事と課題を理解し、一歩先の解決策を提案

当社及び東芝グループ各社は様々な魅力ある商品・サービスを提供しています。自分たちの商品・サービスの特徴を把握することが営業の第一歩です。同時に、お客さまの業界がどのような環境におかれているのか、どのような組織でどんな仕事をしているのか、困っていることや課題は何か。ヒアリングし、自ら調べ、お客さまに対する理解を深めていきます。

お客さまの課題やニーズを的確に捉え、社内のメンバーと協力しながら課題の解決策を探り、お客さまへわかりやすく提案する力が営業には求められます。

しかし、お客さまの課題やニーズは常に明確とは限りません。本質的な課題はお客さま自身にも分かっていないことが多いのです。お客さまの立場に立って考え抜き、お客さまのお客さま(エンドユーザー)のことまで考えた解決策を導き出すこそが当社の営業の付加価値であり、商品そのものです。お客さまとともにニーズを明らかにし、ともにニーズの実現を目指す。その姿勢がお客さまの心を動かすのです。

お客さまとしっかり向き合う姿勢

お客さまのシステムを作り上げる。それは、お客さまと一緒に課題解決にあたるということ。当社の営業は、システム導入、運用・保守までのさまざまな場面で、“お客さまにとって大切なことは何か”という切り口で向き合っています。

ときには、システム開発中や運用開始後にトラブルが発生することもある。そんな時こそ、営業のリーダーシップが求められます。お客さまの立場を最優先に、原因究明・システム復旧に向けてチームをまとめていく。もちろん、チームを率いるためには、自身の技術力も必要になってきます。問題に正面から向き合い、解決にあたることで、トラブル発生以前よりもかえって信頼が深まる事もあります。

「ピンチのときこそ、頼りになる」お客さまはそんな存在を求めているのです。

求められる人間力

～何よりもお客さまとの接点で発揮される人間力～

導入したあと、長い期間運用されるシステム。お客さまにとっては一度決定したら、急に変更できないのが、ソリューションパートナーです。数年にわたって一緒に仕事をしていくとすれば、どんなパートナーが良いか。技術力、サポート力、コストなど、さまざまな要素があるなかで、最後の決め手は“人”＝人間力そのものです。

- ・常に新しいことに挑戦していく姿勢
- ・いきいきと、情熱を持って仕事に向き合う姿勢
- ・どんなときにも、誠意を持って問題解決にあたる姿勢
- ・常に相手を思い、相手の立場に立ってものごとを考える姿勢

一つひとつが、お客さまとの信頼関係を築いていきます。ソリューションパートナーとして重要な人間力。会社の代表としてお客さまと接する当社の営業にこそ、人間力が求められています。

営業は、お客さまに一番近いところにいるから面白い

お客さまにとってのメリットを常に心掛ける

私は製造業向けの営業を担当しており、さまざまな商材を取り扱います。営業は、お客さまと技術部門など社内メンバがいはじめて成り立つ仕事であり、「力を貸してもらおう」立場です。業界やITの知識を持つことはもちろんですが、それぞれの力を最大限に引き出すために、双方の想いを合わせて、全体をリードしていくことを目指しています。

そのためには「正確に伝えること」を大切にしていますが、伝え方だけでなく、例えば、ちょっとしたトピックや新しい情報を持っていくなど、相手にとってメリットがあるように心掛けています。

お客さまと向き合い、「どうしたらよいか」を考えて実行していくのは難しいことも多いです。日々お客さまの環境や技術が変化する中で、あきらめず足をつかって、心配りを大切に、お客さまとコミュニケーションをとり、メンバと知恵を絞って提案を

考えていきます。メンバと意見が割れることもありますが、お客さまの一番近いところにいるからこそ「お客さまにとってのベスト」を徹底して考えて形にしていくことは営業の面白さです。

上司・先輩のサポートと、後輩からの刺激のある職場

自分で考えやりぬく環境ではありますが、要所では上司や先輩がサポートをしてくれる職場環境です。ざっくばらんに相談できる雰囲気があり、少し行き詰ると、話を聞いて、答えではなくヒントを与えてくれるようなイメージです。後輩たちも非常に頼もしいため、「負けてられない!」と思わされます。

いつか自分の経験を活かして人の成長を手助けするような仕事をするのが目標であり、まずは多くの経験を積むため「一緒になにかやろう!」とさせていただける存在になりたいと思っています。



就職活動のアドバイス

多くの企業、そこにいる方々をよく見てほしいです。自分がこの企業で「どのように仕事をするか」を考えると自分のやりたいこと、希望が見えてくる気がします。迷うこともあると思いますが、「なんとなく」の自分の直感は信じてほしいです。私自身、就職活動中は各社の採用担当、先輩社員の方とお話しましたが、面接を重ねるにつれてその直感は正しかったと思うことが多かったです。一喜一憂あると思いますが、いろいろな情報を得る中で「おもしろいな」と感じる就職活動を過ごせますように!



就職活動のアドバイス

働いていく上で自分が実現したいこと、大切にしたいことを明確にすることが大事だと思います。就職活動において、面接やエントリーシートなど企業の方の目に触れる部分ではある程度、表面上聞かせる良いことを言うことも必要だと思いますが、一度時間をかけて自分自身の本音と向き合ってみることも大事だと思います。自分の強い思いや考えを持っておくことで入社後の働き方も変わってくるのではないかと思います。

社会の“当たり前”を支える技術を売り込む醍醐味

スピード感を持って真摯な対応をすることで、信頼関係を築く

金融機関様向けのソリューション営業を担当しています。訪問や連絡をする中で、お客さまに「東芝は有益な情報をくれる」「東芝に質問すれば良い答えが返ってくる」と思ってもらえることが大切で、それには日頃からアンテナを高くして情報収集に努めることが重要です。お客さまから質問や照会があった場合、自分たちに関係あるなしに関わらず、スピード感を持って真摯な対応をするように心がけています。それがお客さまとの信頼関係を築く第一歩になると思うからです。

私が担当しているのは金融機関のお客さまですが、システムを直接利用されている店舗や事務処理センターの方々に、現行システムの課題や困りごとをヒアリングする機会があり、熱い思いを持って我々に意見していただけたことが印象に残っています。

お客さまと一緒に考えることの面白味とやりがい

我々の導入するシステムを通じてサービスを受けるエンドユーザの方々の数は膨大であり、金融機関のシステムは絶対に止めてはいけないミッションクリティカルなものです。エンドユーザの方々が、普段は意識せずとも当たり前にご利用できる仕組みを支えている、非常に責任のある仕事です。

新しい技術が生まれていく中で、お客さまもどのように活用したら良いか、エンドユーザに受け入れられるのか分からない状況にある中、お客さまと一緒に新たなアイデアの実現性を検証していくという点で、非常に面白みとやりがいを感じます。

“将来の目標”という長いスパンではありませんが、新規の大型案件の種まきから受注、クローズまでをメイン担当として完遂し、その経験を通して、営業としての能力や嗅覚を身に付け、自分にしかない強みを見つけることで自信を持って新しい目標に進んでいきたいです。

近未来に役立つ技術を生み出す

未来を見据え、世の中の技術動向をウォッチしています。先進技術の研究開発とセキュリティの支援・実践を行います。私たちの研究開発の特徴は「2～3年後、お客さまに使っていただく技術」をつくること。研究成果は各ソリューションに提供され、様々な社会課題の解決に貢献します。

主な業務内容

研究開発

東芝グループ内外のさまざまな事業領域に向けたインダストリアルIoT/AIの最先端技術開発を担い、お客様との共創により、デジタルトランスフォーメーションを加速します。

グローバル競争を勝ち抜く新たなソリューション提供に向け、メディア知識処理技術、ディープラーニング技術、アジャイル開発技術などのIoT/AI関連技術の研究開発に取り組んでいます。

●知識・メディア処理技術

東芝のコア技術である文字・画像認識技術を等をビジネス適用するための技術開発を行っています。また、モノと人の自然なコミュニケーションを通じた社会活動のスマート化を実現する高度な知識活用技術の研究開発にも取り組んでいます。

●ディープラーニング技術

ディープラーニングを活用し、高精度な識別、予測、要因推定、異常検知、故障予兆検知、行動推定などを実現します。また、ものづくりや社会インフラなどのインダストリアルIoTを支えるビッグデータ分析・処理技術の研究開発にも取り組んでいます。

●システム・サービス技術

ビッグデータを活用したシステムなど、IoTの要素技術を用いたシステム・サービスを作り上げる技術開発を行っています。また、お客様の事業と一緒に考える「共創」の具体的な手段として、アジャイル開発を用いたリーン開発にも取り組んでいます。

セキュリティ

情報システムからIoT、社会インフラ/制御システムまで、デジタルトランスフォーメーション時代のセキュリティを支援・実践していきます。

●最先端セキュリティ技術

セキュアな製品・システムの開発から、セキュリティ運用監視、インシデント対応、サイバーセキュリティ評価・検証まで、東芝グループ事業部門と連携し、製品・システムのセキュリティ強化を支援しています。

●専門家の育成

最新のセキュリティ技術の研究開発や国際標準化への参画、外部のセキュリティ団体・省庁・ベンダーと連携することで、常に最新のセキュリティ知識を蓄積・活用し、東芝の社会インフラ事業とIoTによるデジタルトランスフォーメーションを支える高度なセキュリティ人材を育成しています。

●IoTシステムセキュリティ運用監視(SOC)

セキュリティセンサー運用、セキュリティ監視、インシデント分析

●PSIRT(製品セキュリティインシデントレスポンスチーム)

脆弱性管理、脅威情報管理、被害分析、対応ハンドリング

●サイバーセキュリティ演習・評価

脆弱性テスト、ペネトレーションテスト(アプリ、機器、システム、インフラ)、インシデント対応演習

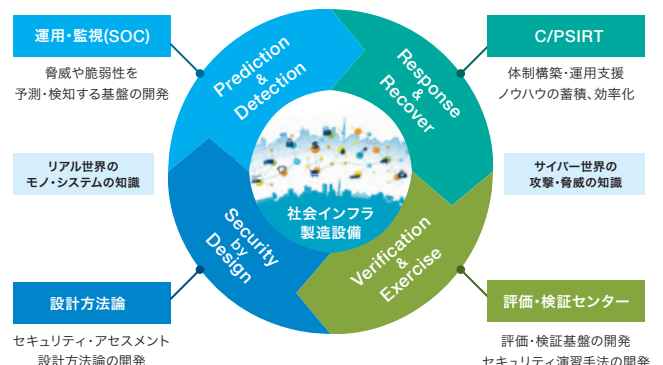
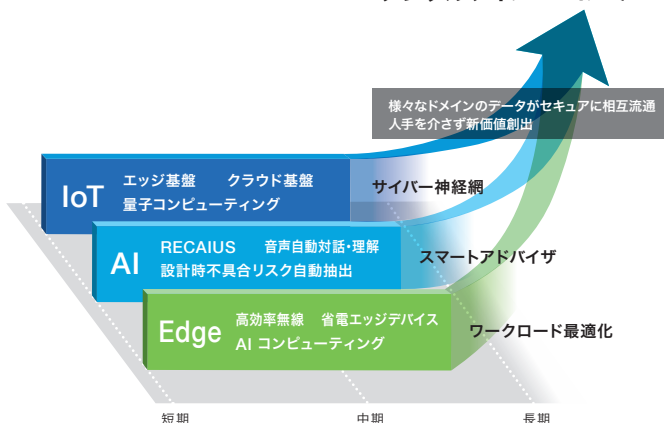
●セキュア開発プロセス・IoTセキュリティアーキテクチャ

脅威/リスク分析、セキュリティ国際規格への適合(開発プロセス、セキュリティ機能)、セキュリティポリシー策定、ツール・ライブラリ開発

●セキュリティ人材育成・教育

セキュリティ技術研究開発、外部団体・パートナー連携、国際標準化・コンソーシアム参加、セキュリティ教育プログラム・演習

デジタルツイン・エコノミーへ



工場の効率化からゲリラ豪雨予想まで 可視化技術の可能性

可視化で世界中の旧式工場設備 を効率化させたい

複数の設備をIoTで繋ぎ、監視や生産の効率化を図るスマート工場を対象とした可視化技術の開発に取り組んでいます。具体的には、半導体工場での製品の歩留りを向上させるために、各製品の生産プロセスを可視化する技術の開発や、複数の工場の設備稼働状況を可視化する監視画面の開発を効率化する技術の開発を行なっています。

これらの技術が普及すると、世界中の旧式な工場をより効率よくデジタル化することが可能になります。可視化することで、製造業の効率化に貢献できると考えています。

グローバルな仕事への挑戦で、刺激を受ける

可視化技術は、ゲリラ豪雨の予兆を掴み、雨量を予測する国家プロジェクトの実証実験にも用いられています。3次元気象データを観測できるフェーズドアレイ気象

レーダで観測されたデータを、クラウド上のデータベースに蓄積させ、観測後から30～40秒の速さでWebブラウザ上に可視化するというものです。この技術が現場の正確な判断を助け、災害時の被害を最小限に抑える確率が高まります。

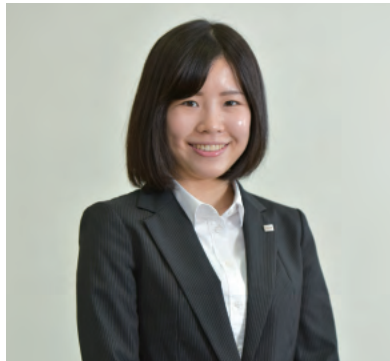
この実証実験は私の初仕事で、実証システムのUIの改良に携わりました。新人でも仕事を任せてもらえ、学生時代の専門も活かせます。仕事のスケールが大きく、グローバルな仕事をするチャンスがあることも、私にとっては魅力です。IoTの最新の技術動向を調査するために、アメリカで開催された開発者向けカンファレンスに参加させていただき、刺激を受けました。

可視化技術は製品・サービスを利用するエンドユーザーのダイレクトに関連しますし、製品に近い実用化を見据えた研究開発のため、自分が開発した技術やアイデアが製品に搭載されるチャンスとやりがいがあります。

Job File

2015年度入社
システム情報工学研究科
コンピュータサイエンス専攻

03



就職活動のアドバイス

- ・焦らずよく考えて決めること
- ・自分がやってきたことに自信を持ってアピールすること
- ・仕事や人生に対する自分なりの考えや目標を持つこと
- ・時には常識を疑うこと

Job File

2016年度入社
理学系研究科
物理学専攻

04



就職活動のアドバイス

広範な事業領域を持ち、様々な分野のお客さまとのパートナーシップを持つ東芝グループに在ること、ありとあらゆる非常に面白いデータに日々触れることが出来ます。さらに世界で誰も触れたことが無いユニークなデータから広がる研究には、自分の努力次第で無限の可能性が広がります。ここで働く人間に求められるものは、自由な発想と開発力、論理的思考力、人と信頼関係を築き、研究を魅力的に発信できるコミュニケーション能力です。何か一つでも自分の武器を持ち、それで世界一になりたいという意欲がある人材ほど輝ける場所です。

目標は、AIによる 社会変革の一助になること

ディープラーニングを活用し、 顧客の課題を解決する

AIによる業務効率改善と生産性向上が叫ばれていますが、ディープラーニングを軸に、機械学習を活用して課題を解決することが私の仕事です。当社のアナリティクスAI「SATLYS(サトリス)」のコア技術開発からビジネス適用まで、業務は多岐に渡ります。コンサルティングの段階から研究者としてプロジェクトに参画し、最新のAI技術動向をウォッチしながら、最適なソリューションを提供するのが私の役割です。

AI・機械学習の導入は、人とコンピュータが協調した新しい業務体型を提供することで、それこそが大きな課題ともなります。既に一部の分野で人間を超えているAIの可能性と限界を正しく理解してもらい、現場にコミットする形で先進的な基礎研究をアプリケーションへと昇華させる必要があります。私の所属先では、現場からのトップダウンと研究のボトムアップのギャップを埋める取り組みが求められています。

若手でも面白いと思うことに 果敢に挑戦できる

私のような仕事が社会に生きるフェイズは、AIがより身近な存在になるこれからの時代ですが、人々の生活や働き方を今の私達の手で変革させていかなくてはなりません。もちろん全ての研究分野に共通することですが、答えがまだ存在しないこと自体が最も難しく、面白い点です。今はそうした面白いビジネス課題が次々に降ってくる状況で、これほどやりがいのある仕事もなかなかありません。

当社ではAIによるデジタルトランスフォーメーションの加速を今まさに推進しており、先進的な研究開発に非常に積極的です。若手でも面白いと思うことに果敢に挑戦できます。いつか自分の作った便利なサービスの恩恵に自ら預かるのが夢です。

システムエンジニア (コンサルティング・企画・提案)

お客様のビジネスと安心・安全な社会を支え続ける

官公ソリューションから大規模社会インフラソリューションまで、
お客様の課題を解決する幅広いソリューションを提供し、社会に貢献します。

主な業務内容

営業と連携してお客様へのコンサルティングと提案を行い、要件定義、システムエンジニア(開発・構築)、システムエンジニア(ICTインフラ・組込み)と連携しながら設計、構築、運用・保守サービスまで、技術的な観点からトータルにお客様をサポートします。お客様の業務をしっかりと理解し、ICT全般の幅広い知識・経験を基に真の課題を見出し、私たちのアイデアを加えて、お客様の思いに応えるソリューションを提案いたします。お客様を含め多種多様なステークホルダーとのコミュニケーションスキルも重要な要素になってきます。

業務の流れ

お客様のビジネス(事業や業務)の課題を明らかにし、
解決策(ソリューション)の方向性を明確にします(コンサルテーション)。

解決策を具体化(企画)し、受注に向けて顧客に提案します。
(業務の見直し、システム/サービスの構成、利用技術、費用、スケジュール等)。

受注した案件(システム/サービス)の開発・構築から運用・評価まで、
トータルなマネジメント(プロジェクト管理)を行います。



官庁ソリューション

- 各種業務システム
- ネットワークシステム構築サービス
- 高機能インフラシステム構築サービス
- 運用・保守サービス
- 各種プラットフォーム

地方公共団体ソリューション

- 内部情報
 - ・グループウェア・財務会計システム・文書管理システム・人事情報管理システム
- 防災
 - ・防災情報共有システム・デジタルサイネージ
- 土木
 - ・電子調達システム・公共工事積算システム・アセットマネジメント・公営住宅管理システム
- 福祉・介護
 - ・要介護認定支援システム
- アウトソーシング
 - ・ヘルプデスク・運用管理・教育(e-Learning)
- プラットフォーム
 - ・OCRシステム・セキュリティ管理

製造ソリューション

- 次世代ものづくりソリューション
- プロジェクト管理ソリューション
- 戦略調達ソリューション
- 生産・販売・原価管理ソリューション
- MESソリューション
- ERPソリューション

業務ソリューション

- 人事給与ソリューション
- 教育管理・e-ラーニングソリューション
- CRMソリューション
- コンタクトセンターソリューション
- アフターサービスソリューション
- 顧客情報統合活用ソリューション

エネルギー・M2Mソリューション

- エネルギーソリューション
- 電力小売事業者向けCISソリューション
- デジタルアセットマネジメントソリューション
- 遠隔監視保守ソリューション
- 空港施設管理システム
- 鉄鋼監視制御システム

流通・メディアソリューション

- 流通小売り統合業務管理ソリューション
- 倉庫管理ソリューション
- 新聞ソリューション
- 仮想試着サービス
- スマホでかざすAR
- デジタルサイネージサービス

金融ソリューション

- 証券フロントソリューション
- 収納金ソリューション
- 保険モバイルソリューション
- 事務集中ソリューション
- オペレーショナル・リスク管理ソリューション
- 音声対話型ネット相談ソリューション

社会インフラソリューション

- ETC料金収受システム
- 高速道路監視制御システム
- 道路交通管制システム
- 鉄道営業管理ソリューション
- 鉄道輸送計画ソリューション
- 鉄道監視制御ソリューション

国民に関わる重要なシステムに携わる心構えとは

緊張感と責任感を持って仕事に取り組む

現在は中央省庁に対しコンサルティング・提案活動を行う部署で、システムの基盤となるプラットフォームの提案・設計を行っています。コンサルティング・提案活動は提案した内容を元にどのようなシステムにするか、お客さまと開発・構築部隊と話し合い、具体化していくので、コミュニケーションが重要となる業務です。

中央省庁への提案は、信頼性と正確性が重要です。省庁内部のシステムは、国民のデータを扱う重要なシステムなので、トラブル・障害等で停止することは許されません。そのため、定量的で正確な根拠と、信頼できる技術であることの裏付けを持って、お客さまへ提案を行う必要があります。

また、お客さまから無理なお願いをされても否定するのではなく、代案・方法を提案することでお客さまから信頼されるのではないのでしょうか。他の課で提案してきた技術を使って、解決することができるかもし

れません。他のグループとのコミュニケーションも大切にし、情報共有することで提案の幅も広がられます。

失敗を恐れずに、できることを増やしていきたい

現在入社2年目ですが、1年間は同期との集合教育と自部門の開発・構築部隊で実習を行っていたため、コンサルティング・提案活動を中心とした業務は1年間ほどで、まだまだ知識不足を痛感することがあります。上司やメンターに頼ってしまうところもあるのですが、自分の考えや意見を伝えて、やり方を教わるようにしています。どの場面であっても自分の考えや意見を相手に伝えることは、お客さまへの提案活動に生きてくるのではないのでしょうか。

失敗することに恐れず様々なことに挑戦して、できることを増やしていきたいと思えます。

2016年度入社
理学数物科学科
数学情報コース

Job File

05



就職活動のアドバイス

就職活動は普段では話せない、関わることのない様々な職種の方とお話しができる期間です。大変だな、辛いな、と思うこともあるかと思いますが、この貴重な体験、出会いは今しかないと思って、楽しみながら活動して下さい。

次世代ものづくりの効率化を目指す

製造業と情報工学を結び付け、生産性を向上させる

もともと製造業に興味があったので、今の仕事は大学で学んだ専門分野を製造業に活かせるやりがいのある分野です。製造業向けに生産計画立案システム導入を行っていますが、具体的にはお客さまの現行システム・業務概要をヒアリングし、当社で提案できる内容を検討して提示します。

この時、お客さまから具体的な要求がドキュメントとして出てくる場合もあれば、ヒアリングを通して固める場合などさまざまです。受注となると、システムに落とし込むための要件定義を実施し、開発フェーズに繋げることができるよう要件と提案内容のFITとGAPを確認し、GAPを埋めるべく検討を行います。

時にはお客さまの要望と当社のできることに乖離が出ます。可能な限り実現できるように開発担当者と議論を重ねて方法を模索しますが、難しい場合はその理由を説明し、落としどころを探って合意を得ることを心掛けています。

プロジェクトを成功に導くための議論のあり方

プロジェクトは長期に渡り、相手の担当者とは真剣に議論を交わすので、時として意見がぶつかる場面もあります。感情的になっては議論が進まないため、相手の意見を尊重しつつ、自分の思う方向に議論を誘導することが必要です。パートナーとしてプロジェクトを成功させたいがための議論なので、お互いの理解が深まり、最後にはプライベートのことまで詳しくなっていることもあります。

また、運用ミスは起こるものと想定し、運用時の不安を少なくするために、リスクを取り除くような実現方式にするなどしています。このシステムを導入することで、製造業で働く方々の業務効率化、最終商品の価値向上に繋がり、ひいては次世代ものづくりの提案に持っていかれると思っています。

2012年度入社
理工学研究科
情報理工学専攻

Job File

06



就職活動のアドバイス

- ・学生生活を振り返り、何でも良いので取組みの中で、自分がどんな工夫をして、その結果どうなったか洗い出すこと。また、その際の工夫した点、自分の強みを出した点をまとめること。そして、その内容を周りの様々な方に聞いてもらい、感想を聞いて伝わっているか確認することで場数を踏むこと。
- ・就職活動では幅広い人と関わるため、同年代以外の方と積極的に会話をし、抵抗感をなくすこと。
- ・興味があること、疑問に思ったことは、自分がこれまで関わってこなかった分野であっても面倒に思わず行動し、知見深い疑問を解決すること。

システムエンジニア (開発・構築)

ICTでお客さまを支える、社会を変える

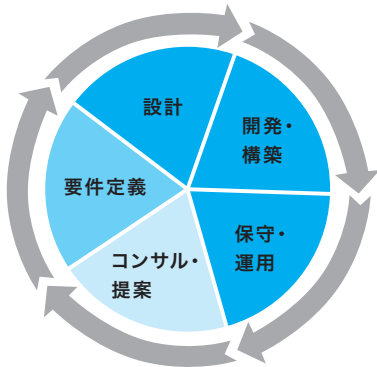
長年築き上げた技術力と業務ノウハウ、研究開発した共通技術を組み合わせ、高品質なソリューション開発を実現。官庁向けソリューションから大規模社会インフラソリューションまで、幅広いソリューションを提供し社会を支えています。

主な業務内容

ソフトウェア開発のプロフェッショナル

東芝のモノづくりのノウハウや研究開発された技術などを生かし、幅広いソリューションを開発しています。

新しい概念、新しい技術を積極的に取り入れ、豊富な経験や実績、ドメイン知識を活かし、新たな顧客価値を創造していきます。



共通基盤技術を活用したものづくり

先進技術を活用したシステム開発を行います。

そのための共通基盤技術の研究・開発を行っています。

開発プロセスの標準化やOSS(オープンソース・ソフトウェア)、最新のソフトウェア生産技術を取り込んだコンポーネント、ツールを用意することで、システム開発を支えます。

<システム開発標準体系>

プロセス標準 PROSQUARED™

国内外規格・標準、業界標準に当社のノウハウを加え、システム開発の手順を定めています。また、アジャイルプロセスにより、ビジネスニーズの変化に俊敏に対応します。

プロダクト標準 CommonStyle®

最新のOSSを活用したフレームワーク、コンポーネント及びツールの開発とサポートを行い、システム開発を効率化します。

アーキテクチャ技術

クラウド・ネイティブ、モバイル・ファーストなアプリケーションを開発するためのアーキテクチャや、コグニティブ技術を活用したアプリケーションのアーキテクチャ開発に取り組んでいます。

代表ソリューション(一例)

官公ソリューションから大規模社会インフラソリューションまで、お客さまの課題を解決する幅広いソリューションを提供し、社会に貢献します。



水質事故被害を最小限に抑える シミュレーションシステム開発

仕事で大事な認識のズレを 起こさないための工夫

地方公共団体向けシステムの開発に携わっています。このシステムは、災害や水質事故時の危機管理の対応迅速化と、お客さまが所有する設備の運転・水質管理の効率化を図るもので、システムには約200の画面があり、私はその画面開発リーダーをしています。

開発ボリュームが多く、国内の協力会社・オフショア先の方との連携が肝になりますが、こちらの意図が伝わらないこともしばしばあります。「伝わっているだろう」と勝手に思い込み、開発を進めていたものの、実は双方の認識がずれていて不具合が後から発覚したということも経験しました。設計書は文章のみで意図が伝わりにくい箇所もあるので、図などの補助資料を使って、仕様・設計の齟齬が発生しないように進めています。

現在、構築しているシステムは、河川の汚染などの水質事故が発生した際、迅速に連絡をとるための手段であり、汚染物質の流達時間の予測をシミュレーションするため

のシステムです。実際に、水質事故が発生した情報をニュースで見たときに、現在構築中のシステムが今後利用されていくのかと思うとやりがいを感じます。

入社5年目で、システム開発の 醍醐味を味わう

入社5年目のときに、小さなシステムのリーダーとして、初めて設計から現地導入までの工程を経験しました。システム開発中は不明点ばかりで、大変な思いもしたましたが、周りの方々に助けられながら、プロジェクトを進めました。自分が携わったシステムが実際に動作し、お客さまに使っていただいているのを目の当たりにしたときは、大きな達成感を感じました。

このように、社内・社外のさまざまな方と協力して、システムができあがっていくことに魅力を感じており、知識を高め、将来は自ら提案できるようになるのが目標です。

2012年度入社
理学研究科
数学専攻

Job File

07



就職活動のアドバイス

就職活動の期間は、短期間で様々な会社を訪問できる唯一の機会だと思います。私がこの会社に入社を決めたのは、OGの方と話をし、仕事の面白さやプライベートの過ごし方など非常に親身に話していただいたことがきっかけです。是非、様々な会社の先輩と話し、その会社の雰囲気を肌で感じていただけたらと思います。

将来の問題解決を目指す、 水道管漏水判定システム

振動センサとクラウドで、水道管 の漏水を判定

水道管漏水判定システム開発のプロジェクトリーダーとして、仕様作成、設計、試験を行なっています。このシステムは、IoTを活用して効率的な水道管の安全点検を実現するもので、水道管で発生している振動音をセンサで録音し、クラウド上へアップロードすることで、水道管の漏水の有無を判定するものです。

今後懸念される社会問題として、高度経済成長期に整備された水道管などのインフラの老朽化や、少子高齢化による漏水調査専門技術者の不足があげられます。効率的な安全点検を実現することで、近い将来の問題解決を目指しています。

最新技術を駆使して、IoTを世の 中へ送り出す

担当したプロジェクトを通じて多くの方々と接してきましたが、コミュニケーション

の難しさ・大切さを実感しました。言葉だけではこちらの意図と認識にずれが生じる場合があります。図を用いて詳細な解説を行うなど、「丁寧に伝える」ことを心がけています。また、相手の方々と対等に話すためにも、自分自身が技術を理解しておく必要があり、日々の勉強は欠かせません。

私が所属している課の名前には「クリエーション＝創造」がついています。課名の通り、全社に先駆けて最新技術をプロジェクトに適用していく、新しいことにチャレンジできる環境にあります。

現在は主にIoT関係のプロジェクトを担当しており、大変なことも多いですが、IT業界で話題となっている最新技術にいち早く触れられ、チャレンジできるというのはとても楽しいですし、やりがい・モチベーションにもつながっています。責任やプレッシャーも伴いますが、この分野のスペシャリストとして、任される存在になるよう目指していきたいです。

2014年度入社
工学部
情報工学科

Job File

08



就職活動のアドバイス

入社してどんなことをやりたいかを明確にすることが大切です。入社して自分の強みを、会社や仕事にどう活かしていくかをイメージしておくと思いいます。その気持ちを持っていればおのずと面接官に伝わると思っています。今から色々なことにチャレンジして知見を広げることで自分の強みを見つけていくのも良いかもしれません。

また、仕事では大変なことも辛くもあります。モチベーションを維持して仕事をしていくためにもONとOFFの切り替えは重要だと感じます。仕事以外にも打ち込める趣味を学生のうちに見つけておくことも大切です。

システムエンジニア (ICTインフラ・組み込み)

情報を活かす、システムをつくる、機械に生命を吹き込む

クラウドやビッグデータ時代の課題に対応した様々なICT基盤の提供に取り組んでいます。
ハードウェアの制御に必要な、組み込みソフトウェアの企画、設計、開発、構築、保守を行います。

主な業務内容

お客さまに最適なICTインフラ(システム基盤)を提供するために、「ICT製品の開発」をはじめ、「ICTインフラの設計・構築」、システムの安定稼働を支える「インフラサービスの運用・保守」までトータルに対応しています。また、世界的なベンダー(HP、Oracle、IBM、Cisco等)とのパートナーシップを大切に、仕事に生かしています。AI(RECAIUS)の開発、IoT(各種センサと機器を接続するためのソフトウェア等)の開発を行っています。デジタルカメラ、デジタル複合機、自動車のオーディオディスプレイや車載制御機器、エレベータなど、身の回りにある製品から社会インフラシステムまで、機械を動かすためのしくみを作っています。

ICTインフラ設計

ICT基盤の企画・設計・構築、運用・保守等の一連のライフサイクルを提供します。

社会や企業を支える大規模基幹システムやデータセンター構築で培った技術、ノウハウ、経験を活用し、自社製品や様々なベンダー製品を組み合わせ、お客様のシステムにあうICT基盤を上流工程から一貫して提供します。

- 仮想化・サーバー統合ソリューション
- プライベートクラウド基盤ソリューション
- 情報活用基盤

ソフトウェア開発

信頼性が高く、使い勝手の良いICTインフラの構築に不可欠なソフトウェア商品群の開発を行っています。ビッグデータプラットフォームを実現様々なソフトウェア基盤や東芝コミュニケーションAIである「RECAIUS™(リカイアス)」の開発を行っています。

※RECAIUS™は株式会社東芝の商標です。

- ビッグデータ基盤
- メディアインテリジェンス

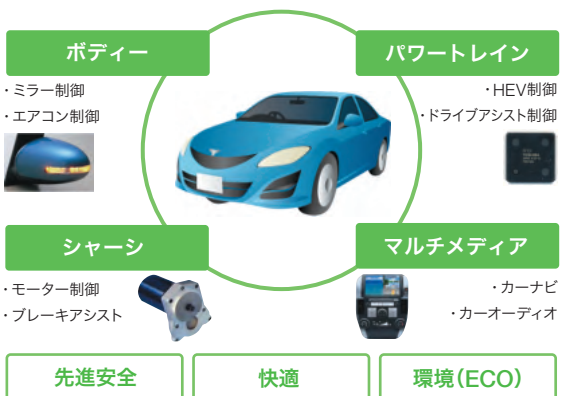
車載ソリューション

自動車のカーナビ等の情報系、電動パワステ、ブレーキ等の制御系に関するソフトウェア開発を行っています。スマートフォンクラウド連携や先進安全性の技術を深耕し、魅力ある価値を創造。お客様の満足度向上を目指し、社会へ貢献しています。

デジタル機器ソリューション

デジタル機器向けの組み込みソフトウェア開発ソリューションを提供しています。また、デジタル機器と各種センサを組み合わせクラウドに繋げる為のIoTソフトウェア開発による新しい価値を提供しています。

車載ソリューション適用領域



ハードウェア開発

エレクトロニクス分野などで培った当社独自のコア技術を用いて、フラッシュアレイストレージやサーバー、カスタム製品、電源装置などをはじめとする、市場ニーズに応える高信頼なハードウェア製品を自社開発しています。

- ストレージ
- サーバー
- 電源装置
- カスタム製品

プラットフォーム製品

コア技術に基づく特長ある自社製品と深いアライアンスに基づく導入製品



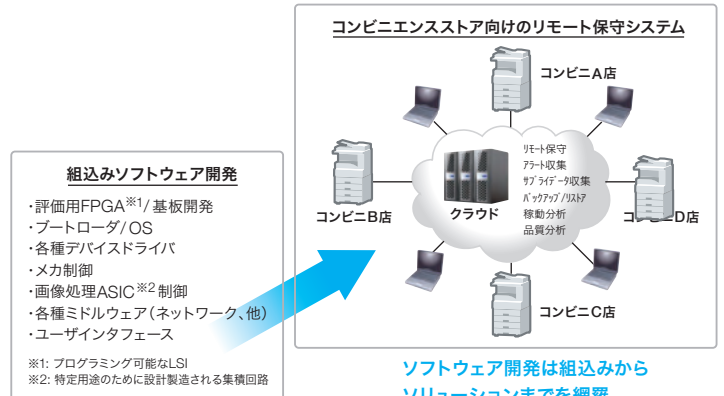
要素技術開発

組み込み機器へ最新技術適用の検討・開発を行い、市場のニーズに合わせたタイムリーな技術の提供を目指しています。

モデルベース設計開発やシミュレーションなど最先端の開発ツール提供にも取り組んでいます。

社会インフラシステムソリューション

エレベータ、交通、鉄道、電力システムなど、社会インフラシステム向けの組み込みソフトウェア開発ソリューションを提供しています。



ソフトウェア開発は組み込みからソリューションまでを網羅

前例を作り出すことの面白さや 楽しさがある職場

VDIシステムを導入することの メリットとは

VDI(Virtual Desktop Infrastructure)システムは、仮想デスクトップを提供する情報基盤で、私はその設計・構築を行っています。VDIを導入することで、何時でも何処でも同じデスクトップ環境が利用可能となり、端末にデータを保存しないことから端末の紛失・盗難対策にもなりますし、サーバ側で一括管理ができるので、運用の省力化・低コスト化に繋がることも、大きな魅力です。大規模災害発生時にもデータやデスクトップ環境が失われないので、事業の継続が可能というメリットがあります。

VDIには幅広い基盤技術が深く関わっており、仕事をやる上で、これらの知識が幅広く必要となります。また、扱っている製品の独自の用語や概念、仕組みに関しても覚えなくてはならないので、日々の自己研鑽が必要です。

要件を実現する達成感を得るため に必要な経験と努力

お客さまの要件を実現するために、これまで得た知識や経験をうまく組み合わせることが多いですが、日進月歩しているIT業界では、全く新しい組み合わせが必要となることもあります。前例がないため、苦労することも多々ありますが、終わるころには多くの知見と達成感を得ることができ、面白さや楽しさを感じています。

難しいのは、技術的に複雑で難しい部分を、いかにお客さまに響くように伝えられるかという点です。相手が求めていることを即座に理解し、訴求できるポイントを自分の知識と経験から考え、それに関して相手の知識量を想定したり、相手の業務に沿った形で説明したりするには、まだまだ努力が必要です。技術に固執することなく、さまざまな経験を積んで、広い視野で物事を見ることができるエンジニアになりたいと思っています。



2014年度入社
総合科学部
社会創生学科

09



就職活動のアドバイス

私が心掛けていたことは「自分の限界を定めてしまわないこと」。私は文科系専攻から理科系専攻に転じ、また学部卒でもあるため、インフラ系エンジニアの志望は難しいのではないかと周りから言われることがありました。しかし、どうしてもインフラ系エンジニアとして従事したく、自分を信じ、自分の素質や能力をアピールすることで、縁をいただいてこの会社に就職しました。就職活動において、今できないから無理だと諦めるのではなく、自分の可能性を信じて挑戦する意欲や姿勢が大事です。自分の信念を持って納得のいく就職活動をしてください。

エネルギー循環都市を支える エネルギー管理システム

熾烈な開発競争の中で、難しい 品質とスピードのトレードオフ

資源少国である日本でエネルギーの安定供給を図るために、エネルギー管理システム(EMS)の普及が政策主導で進められており、蓄電池などのエネルギー機器や、これらを遠隔から監視/制御するシステムを各社開発しています。

当社は横浜スマートシティプロジェクトに代表されるEMSの事業化を進めており、そこで使われているフィールドに設置されるゲートウェイ装置及び、ゲートウェイ装置内で動作するエネルギー機器を監視/制御するコントローラアプリケーションの開発を担当しています。

この分野は各社で熾烈な開発競争が行われており、開発・改善にスピードを求められますが、品質を落とすわけにはいきません。そのトレードオフが非常に難しいのです。

この事業を進めることで、防災性・環境性・経済性に優れたエネルギー循環都市、近代的な社会の創造に、我々の仕事を活か

すことができます。開発してきたソフト/ハードウェアが設置され、クラウドからフィールドに対する制御・監視の現場を見る瞬間、この仕事をしていて良かったと感じます。

目指すは得意分野を持つ フルスタックエンジニア

職場はIoTシステムを開発する部門なので、さまざまなスキルセットを持った人が混在しています。新しいものを取り入れ、イノベーションを起こそうという雰囲気があるので、技術者にとって刺激のある環境です。

多種多様なプロダクトやOSSが世の中に出ており、これらを組み合わせることで少人数でも巨大システムを構築できる時代です。一人ひとりの守備範囲を広げて、少人数で開発を進めていく必要があります。このような時代の中で自らを差別化するために、幅広い分野をカバーしつつ、チームをリードしていくことが出来る得意分野を持ったエンジニアを目指しています。



2014年度入社
工学部
情報工学科

10



就職活動のアドバイス

「論理的に物事を伝えるよう心がける」

入社してからも自らのアイデアをPRする等、就職活動と似た場面が多々あります。そこでは、論理的物事を説明する力が必要となってきます。就職活動はその力を養う良い場だと思うので是非活用してください。

「What's In It For Meを意識して自己PRを行う」
あなたを採用することで得られる利益を伝えられるよう自己分析を行ってください。

必要な人財像<営業>

民間企業むけ営業 (国内外)

- ・製造(海外IoT事業、自動車、鉄鋼、電気、精密、化学他)・メディア・流通・サービス・運輸・金融(銀行、証券、保険)・電力業界向けに当社ソリューションの営業活動を行う。
- ・お客さまや販売パートナー及び社内関係部門との折衝・調整・ヒアリングを行い、技術と一緒に提案書作成・プレゼンテーションを実施し受注につなげる。

中央官庁・ 地方公共団体むけ営業

- ・中央官庁・地方公共団体向けに営業活動を行う。
- ・お客さまの計画をヒアリングし、技術と一緒に要件にあわせた提案書作成・プレゼンテーションを実施し受注につなげる。

社員のスキルアップを支える仕組み<営業>

営業教育

※約30テーマ/年

基礎教育	経理、知財、法務、簿記など
テクニカルスキル	プレゼンテーション力、コミュニケーション力
ヒューマンスキル	対人対応力、ファシリテーション力など
営業スキル	場づくり力、提案力、情報提供力など
コンセプチュアルスキル	考える力、ロジカルシンキングなど
マネジメントスキル	コーチング、マネジメントなど

C&S(コンピテンシー&スキル)評価

コンピテンシー	定常的に優れた成果を出すための行動特性 自身の優れているところ・改善すべきところを 明確化する
スキル	業務遂行するために必要な資格や知識 自身のスキル保有状況を明確化 ※上記の定性評価に加え、定量評価として 『パフォーマンス診断』を実施

営業ワークアサイメント

初級	目的: 担当している業界、業種で持つべきスキルおよび プレゼンテーション技法を修得 必要条件: ITパスポート・日商簿記3級・TOEIC(450点以上)
中級	担当 ⇒ 主任 目的: 中堅営業に対しチームを牽引していくスキルを習得 必要条件: TOEIC(450点以上、600点チャレンジ)
上級	主任 ⇒ 管理職 目的: 課を牽引していくことを期待されている営業に対して、 マネジメントスキルを修得

制度

自己申告制度	能力と適性を自身が評価し、上長とともに人財 活用を推進
目標管理制度	半期毎の具体的な業務目標設定と達成度合い を把握
CDP制度	3年間の計画的・効果的なキャリア計画を作成

必要な人材像<技術>

研究開発

(研究開発・セキュリティ)

- ・グローバル競争を勝ち抜く新たなソリューション提供に向け、メディア知識処理技術、ディープラーニング技術、アジャイル開発技術などのIoT/AI関連技術の研究開発を行う。
- ・情報システムからIoT、社会インフラ/制御システムまで、デジタルトランスフォーメーション時代のセキュリティを支援・実践する。

システムエンジニア

(コンサルティング・企画・提案)

- ・最先端の技術と豊富な経験をもとに、IoT/ICT技術を応用した東芝ならではの「トータルソリューション」を提供する。
- ・官公庁・自治体、社会インフラ、製造、流通、金融、メディアなどの幅広い業種や業務に対し、コンサルテーションから運用・保守でICTソリューションを提供する。

システムエンジニア

(開発・構築)

- ・東芝のモノづくりのノウハウや研究開発された技術などを生かし、幅広いソリューションの開発を行う。
- ・先進技術を適用したシステム開発のための共通基盤技術の研究・開発を行う。

システムエンジニア

(ICTインフラ・組み込み)

- ・クラウドやビッグデータ時代の課題に対応した様々なICT基盤の開発を行う。
- ・ハードウェア制御に必要な組み込みソフトウェアの企画、設計、開発、構築、保守を行う。

社員のスキルアップを支える仕組み<技術>

技術教育

※全社約80テーマおよび各部門にて多数実施/年

基礎教育

ヒューマンスキル、グローバル系、マネジメントなど

専門教育

プロジェクトマネージャ、ITアーキテクト、生産技術基盤 CommonStyle(性能・要件定義・方式設計・設計/プログラム開発・テスト)、要素技術(セキュリティ、仮想化、NW、DB、OS)、品質管理など

※知識・スキルの修得状況を「個人カルテ」で見える化

C&S(コンピテンシー&スキル)評価

コンピテンシー

定常的に優れた成果を出すための行動特性
自身の優れているところ・改善すべきところを明確化する

スキル

業務遂行するために必要な知識や資格
自身のスキル保有状況を明確化

技術ワークアサイメント

初級

目的: 技術者としての自覚・自律。テーマ技術の修得、論文作成、プレゼンテーション技法の修得。

必要条件: 基本情報技術者試験(FE)・TOEIC(450点以上)等

中級

目的: PJリーダー、サブリーダーへ。テーマ技術の修得、問題解決力、より洗練された論文、プレゼンテーション技法の修得。

必要条件: 応用情報(AP)・技報・特許提案等

上級

目的: 高度な専門性を持つ上級技術者へ。高度技術、専門性、リーダーシップ等の修得

必要条件: 高度試験・技報・特許提案・TOEIC(600点以上)等

制度

自己申告制度

能力と適性を自身が評価し、上長とともに人材活用を推進

目標管理制度

半期毎の具体的な業務目標設定と達成度合いを把握

CDP制度

3年間の計画的・効果的なキャリア計画を作成

東芝のIoT / RECAIUS 事例

東芝デジタルソリューションズ株式会社では、IoT、RECAIUS(リカイヤス)をはじめ、あらゆるフィールドで、品質の高いソリューションを提供しています。
詳細は下記QRコードよりご覧いただけます。



IoT

エネルギーIoT

- 電力見える化
- PV発電量予測
- 工場の電力見える化
- VPP構築事業



社会インフラIoT

- まちづくりビジネス共創
- O&Mサービス
- EVバス蓄電池管理クラウド
- 運行監視
- ドローンによる電力インフラ巡視・点検



フィールドIoT

- 水処理遠隔監視システム
- 汎用コンプレッサー監視システム
- MFP故障予兆



ものづくりIoT

- 製造ビッグデータ分析
- IoTを活用したものづくり
- セラミックス素体識別画像処理
- 製造ライン検査票電子化



ビル・施設IoT

- 設備点検支援サービス (Sharepo)



物流・流通IoT

- 車輸送品質可視化・分析





RECAIUS

音声認識

- 旅館スタッフ間コミュニケーションの見える化
- 音声・映像活用AI
- 次世代 Web ビデオ会議



音声合成

- ナレーション制作サービス向け音声合成エンジン
- ゲームソフト向け音声合成ミドルウェア
- スマートフォンアプリ向け合成音声
- 新聞読み上げサービス



音声翻訳

- インバウンド向け接客サービス



音声対話 知識処理

- インターネット相続相談サービス



画像認識

- 混雑・行列状況把握による設備・職員の適正・効率化
- 建設現場の車両管理
- スポーツ連携プレーの見える化



ソリューション全般



「自ら考え、自ら学び、自ら動く」人へ。 東芝デジタルソリューションズの教育。

常に最新かつ最適なソリューションをお客さまへ提供するために必要なこと。

それは、社員一人ひとりの成長です。「教えてもらう」という受け身ではなく、「自ら考え、自ら学ぶ」姿勢。

それこそが成長するために大切なことだと、東芝デジタルソリューションズは考えています。

実践的カリキュラムで、 一人ひとりがスキルアップ

東芝デジタルソリューションズでは、社員一人ひとりの能力や可能性を最大限に発揮できるよう制度を整えています。社員は職種や役割などにより体系的に教育を受講し、スキルアップを図ることができます。「Toshiba e-University」は、自ら考え、自ら学び、人間力を兼ね備えた専門家になるための教育のしくみです。

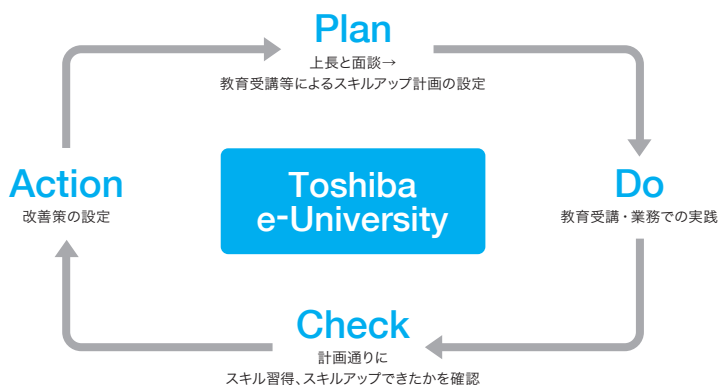
教育のカリキュラムは、基礎教育と専門教育から構成されており、集合教育に加え、eラーニングの講座も提供しています。



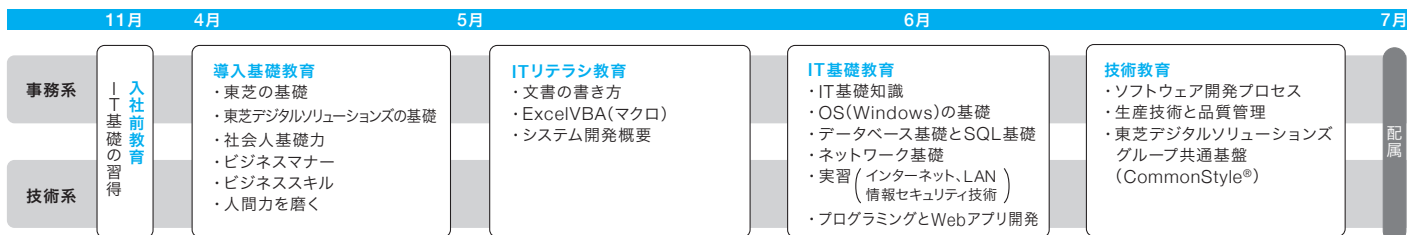
「なりたい自分」へ導く、教育サイクル

「なにを目指したいのか?」「10年後どうなりたいのか?」今期は何を目標とするか、何を目指してどのような研修を受講していくかを上長との面談を通して、計画します。

専門性は、研修を受講するだけでなく、学んだ知識やノウハウを実践で活かして初めて自分のものとなります。半年ごとにPlan、Do、Check、Actionを繰り返し、「なりたい自分」に近づきます。



新入社員育成の流れ



■入社前教育

それぞれのレベルに合わせた「情報処理技術者試験」に合格することを目標に、通信教育で学習します。

■導入基礎教育

学生から社会人へ。「プロ」としての第一歩を踏み出す研修です。社会人としてベースになるマナー、遵守すべき基本ルールなど、お客さまから信頼される企業人としての基本を学びます。

■ITリテラシ教育

論理的で正しい文章作成スキルの習得や日常業務を効率化するマクロとVBAの基礎知識やシステム開発のライフサイクルにおける工程名、フローチャートの基本的な記述方法を習得します。

■IT基礎教育

ITの基礎知識を学ぶ研修です。プログラミングや当社の開発プロセスなど、ICTソリューションの事業展開に欠かせない技術の基礎を学びます。

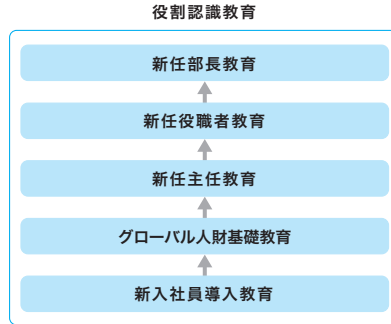
■技術教育

東芝デジタルソリューションズグループ共通基盤(CommonStyle®)を利用した当社の設計・開発の考え方を学びます。

人間力を鍛える「基礎教育」、専門力を磨く「専門教育」

基礎教育

会社生活で最低限保有しておくべき知識やスキルなどを習得します。社員が仕事を進めるうえで必要な遵法や語学などの共通教育、会社生活の節目で職種をこえた仲間と互いの研鑽を図る役割認識教育などを提供しています。

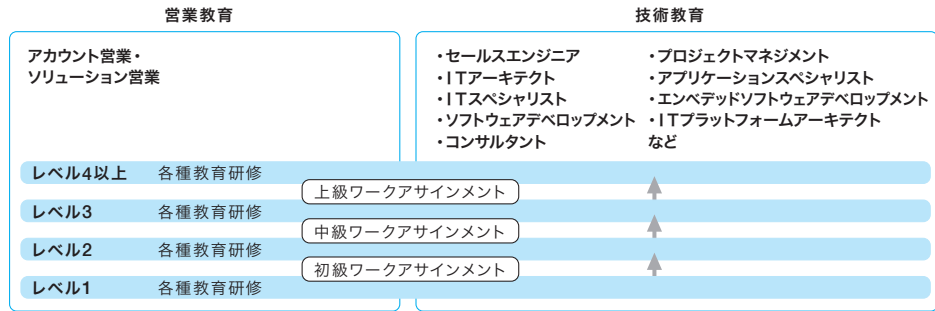


共通教育

- ・経営人財教育
経営セミナー、若手経営者育成塾
- ・リスクコンプライアンス教育
東芝グループ行動基準、情報セキュリティ・個人情報保護教育、営業リスク・コンプライアンス教育、会計基準、委託先管理、輸出管理、電気用品安全法、環境経営、技術者倫理、人権啓発
- ・イノベーション教育
- ・メンタルヘルス教育
- ・人間力教育
社会人基礎力教育
- ・資格取得支援制度

専門教育

現在の担当業務と今後のキャリアに基づき、職種ごとに、各自のレベルに合わせたカリキュラムを提供。特に、節目には、実践に即した育成テーマを定め、指導担当者が指導やアドバイスをを行う「ワークアサインメント」プログラムを実施しています。



望むキャリアパスが描ける、独自の専門職育成

当社のキャリアパスは、「組織運営職（グループ長、部長などの管理職）」だけではありません。「管理職となって現場を離れてしまうよりも、専門知識を身につけ、自分の強みを生かせる分野で働きたい」という専門家を目指す「専門職」というキャリアパスを用意しています。専門職として認定されると、自分の得意なスキルを活かし、会社の競争力を高める人財として、高いポジションで活躍することができます。

専門職の職種や分野は、ITSS(ITスキル標準)に準拠しており、ITSSに定められていない専門分野についても、同じような観点から専門領域を独自に規定しています。つまり、技術職に限らず、営業職や知財・法務などのスタッフ職も、全社員が対象となるのです。

一方、近年のビジネスの形が変わりつつある中、新しいビジネスを創出できる人財の育成も進めています。

職種	新規人材※1			ITSS※2						ITSS以外の例				
	ビジネスモデルデザイン	データサイエンティスト	...	セールスエンジニア	コンサルタント	ITアーキテクト	プロジェクトマネジメント	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェア開発	エンベデッドソフトウェア開発	営業	品質保証・品質管理	知財・法務
ハイレベル	レベル7													
	レベル6													
	レベル5													
レベル	レベル4													
	レベル3													
エナジー	レベル2													
	レベル1													

※1 IoTサービスビジネス創出、アジャイル開発等

※2 ITSS IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)のITスキル標準のこと。各種IT関連サービスの提供に必要とされる能力を明確化・体系化した指標。

8月

9月

10月

11月 3月

部門/職種教育、OJT(メンター制度)

営業実習

- ・お客さま対応を通じたビジネスマナーの実践
- ・営業プロセスの理解 ・社内関連部門との連携強化

生産技術教育

- ・統合システム開発標準 ・ソフトウェアテスト技法
- ・方式設計 ・上流データ設計

新入社員
フォローアップ
研修

■部門/職種教育、OJT

配属後は、新入社員一人ひとりに、メンター(先輩社員)がつき、育成を担当します。現場で経験すること、全てが勉強です。「教えてもらう」のではなく、「学ぶ姿勢」を忘れず。ここから「プロ」としての本当のスタートです。

■営業実習

お客さまとの距離が一番近い営業の仕事や、営業部門の先輩について現場で学びます。お客さまへ付加価値を提供していくための取り組みや姿勢を学ぶ絶好の機会です。

■生産技術教育

ICTソリューション技術者として必要な当社の生産技術を体系的に理解する場です。

■新入社員フォローアップ研修

入社時に立てた行動指針を振り返ります。自身の変化を把握し、自分の成長・変化と向き合い周囲からの期待を確認することで、今後のさらなる成長を目指します。

※2016年度の実績です

私たちは、ICTソリューション事業を通じて社会的課題に取り組んでいます。

東芝デジタルソリューションズは、最新のテクノロジーと現場での実績と経験を生かしながら、企業の社会的責任(CSR)を果たし、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

持続可能な社会の実現にむけた環境経営推進

ICTソリューションをお客様へ提供することは、地球環境保全の一助にもなっていることをご存知ですか？デジタルテクノロジーが、業務の最適化や生産性向上を実現し、CO2排出量を削減することで地球温暖化の抑制に貢献しているのです。東芝グループのICT事業を担う東芝デジタルソリューションズだからこそできる環境貢献をめざします。

環境推進体制を構築

ICT事業を通して環境貢献するとともに、自社の事業活動に伴う環境負荷を低減するために、環境経営推進トップである社長自らのリーダーシップのもとで、会社全体で環境に取り組んでいます。具体的な取り組みは、各部門長が集まる地球環境会議(半期ごとに開催)で話し合います。最新の社会動向や環境への取り組み状況を踏まえた必要な施策など、重要事項が共有され議論されます。



東芝デジタルソリューションズ地球環境会議の様子

ISO14001 認証の取得

環境への取り組みを具体的に実行するために、環境に関する国際規格であるISO14001:2015認証を取得しています。ISO14001規格に基づいたマネジメントシステムにより事業を通じた環境貢献、法令順守などの施策を会社全体で実行しています。

事業活動での環境配慮

東芝デジタルソリューションズでは、ICTインフラや機器を積極的に利用し環境負荷低減に取り組んでいます。テレビ会議を導入し、紙資料の印刷や配布を抑制しました。これらの取り組みの結果、5年間で廃棄物発生量を30%削減することができました。アプリケーションやファイルなどをサーバー側で一元管理し、ユーザー側ではネットワークに接続した端末でデータの入力や表示など最低限の機能に特化するシンクライアントの利用拡大は、既存PCのリユース拡大と廃棄抑制推進につながっています。

環境フォーラムの開催

府中市民の皆様と共に「かけがえのない」地球環境の保護の大切さを考える機会として東芝デジタルソリューションズグループがCSR活動の一環として毎年、環境フォーラムを開催しております。

今回は、自然写真家の岩木登氏により「ブナの原生林と十和田湖の謎」と題されてご講演いただきました。同氏がこれまで15年をかけて撮影してきた350カットの写真の紹介とともに、世界でも類を見ないブナの広大な原生林が青森県白神と南八甲田にのみある「謎」と過去2000年で日本列島最大といわれる平安時代の噴火により十和田湖の荘厳な

景観が作られた「謎」をお話しいただき、この素晴らしい自然を守るために何をすればよいかということに対して、日本における自然保護の視野を広げる必要性について、参加された多くの市民の皆様と共有して、盛況のまま幕を閉じました。

東芝デジタルソリューションズグループは、これからも事業活動における環境保全活動を通じて、地球環境保護とともに地域社会との協調連帯を進めてまいります。



会場の様子



講演する自然写真家 岩木 登氏

お客さまとともに、社会に役立つ取り組みを推進しています。

まず、企業としての責任を果たすこと。それはつまり、最新技術、経験、実績に裏づけされた知恵とICTソリューションを持って、ビジネスだけでなく、豊かな社会と環境を支えていくことです。

さらに社会の一員としてお客さまや地域の皆さまから信頼される、社会の役に立てる企業であることを目指して、さまざまな取り組みを行っています。

「TOSHIBA OPEN INNOVATION FAIR 2017」

デジタル革命の波に乗って事業の成長を果たすことが多くの企業の経営課題となってきています。

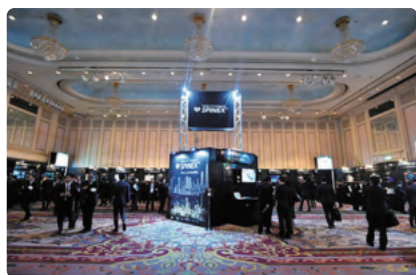
東芝グループにおいても、この時代の変化をとらえ、新しいビジネスモデルをご提案し、お客さまと共に成長を目指す取り組みを行っています。今回のフェアは、東芝グループの総合力を発揮するために、東芝、東芝エネルギーシステムズ、東芝インフラシステムズ、東芝デバイス&ストレージと共催で実施しました。

IoTやAIなどの先進技術、これまで培ってきたインダストリアル領域での経験、お客さまとの共創による新たな価値創造の具体的な事例展示を通して、新生東芝が目指すデジタルトランスフォーメーションを体感頂きました。お客さまとともに社会に貢献できる新たな価値を共創していきたいと考えます。

(3,850名のお客さまにご来場いただきました)



フェアでは、若手社員がミニセミナーで想いを込めてソリューションを紹介。多くのお客さまに耳を傾けて頂きました。また、展示会場での説明やお客さまアテンドなど、さまざまな場面で若手社員が活躍しました。



お客さま同士が互いの成長を育むコミュニティ「東芝ITユーザ会」

東芝ITユーザ会(TUG=ティーユージー)は、ユーザーであるお客さまご自身が活動の主体となり、会員相互の交流を通して、スキルアップや親睦を図っています。1965年に「TOSBAC研究会」として発足し、半世紀に亘って活動しています。

会社や業種の垣根を越えた情報交換の場として異業種交流会や人材育成を目的とした講演会・セミナーなどを開催し、「真に会員企業に役立つユーザ会」として、その価値を高めています。

(2017年12月現在、401会員)



セミナーを通してお客さま同士が交流を深めています



TUGのFacebook
「東芝ITユーザ会」で検索



TUGのホームページ「TUGweb」
<http://www.tug.gr.jp/>

長く、安心して働くことができるように、独自の制度を用意しています。

東芝デジタルソリューションズでは、社員が仕事か家庭かという二者択一を迫られることなく、のびやかに働けるよう諸制度を充実させ、常に安心して働ける環境づくりを推進しています。

休暇について

年間休日

126日(2017年度)：完全週休2日制(土、日)、祝日、年末年始。さらに、年間休日とは別に5日間の一斉年休充当日を設けています。

年次有給休暇

初年度23日、翌年以降24日付与されます。(一斉年休充当日を含む)なお、1日単位・半日単位・1時間単位(条件付き)での取得が可能です。

ワイドプラン休暇(積立休暇)

1事業年度につき最大4日、上限を20日として年次有給休暇を積み立てることができます。自己研鑽に繋がる自己啓発、社会貢献活動等を行うことを本旨としていますが、一定の条件のもと、私傷病・介護・看護・育児のために取得することができます。

結婚休暇

結婚するときに、結婚式当日を含む継続5日の結婚休暇を受けることができます。

配偶者出産休暇

配偶者が出産したときは、出産日を含む6週間以内に、5日間の休暇を取得することができます。

スーパーチャージ休暇(勤続休暇)

勤続満10年到達後、5年毎に5日間の連続休暇を取得することができます。(勤続満25年到達者は連続10日間)

※休暇を取得する際は事前に上長の承認が必要です。

制度について

フレックスタイム制度

社員自らが始業・終業時刻を調整することにより効率的な時間配分を行うとともに、社会生活全般と調和を図りながら働くことができます。※事前に上長の承認が必要です。

雇用延長制度

60歳定年後でも希望者は一定の条件のもと、65歳まで継続して働くことができます。

財産形成制度

一般財形貯蓄、財形住宅貯蓄、財形の年金貯蓄、東芝持株会、東芝グループ積立年金などを用意。社員一人ひとりの生涯設計を財産形成面からサポートします。

介護制度

社員は親族の介護が必要な場合には、休暇や短時間勤務を取得することができます。

多様な働き方を支援する制度

東芝デジタルソリューションズでは出産・育児に関する休暇・休職など各種制度を導入し、仕事との良いバランスを、さまざまな形で実現しやすくしています。また、職場復帰後のフォロー体制も整備を進め、家庭を持つ社員がいきいきと仕事に取り組める職場・組織であることを追求しています。

	産前	出産	産後	復職	
				満1歳	満3歳に達する月末 小学校卒業
休暇制度	● 妊娠保護休暇 1妊娠期間中に通院・治療が必要な場合等、最大14日間の休暇を取得することができます。	● 配偶者出産休暇 出産日を含む6週間以内に5日間取得できます。	● 育児休職 満3歳に達する月末まで3回取得可能。(1歳6カ月以前に達するまでは、必要とする回数を取得できます)	東芝デジタルソリューションズでは、これまでに26名の男性社員が育児休職制度を活用しました。また、次世代育成支援対策推進法に基づいた施策を実行し、2007年4月に、次世代認定マーク(愛称「くるみん」)を取得し、認定を更新しています。	
	● 産前産後休業 出産予定日前8週間(多胎妊娠は14週間)以内と産後8週間(医師の許可があれば6週間)休業できます。			● 看護休暇 ・小学校修了前の子の看護、予防接種、健康診断のため、対象となる子1人につき1年度に5日、中学校第1学年以上18歳未満の子の看護のため、1年度に5日の休暇を取得できます。 ・その他、特定の家族は上記とは別に1年度につき5日まで休暇を取得できます。	
支援制度	● 保健指導または健康診査による通院 産前から産後1年間で、医師または助産師の指示に基づき保健指導または健康診査による通院が必要なときは、15分単位で必要な時間を確保します。			● 育児時間 就業時間中に休憩時間とは別に1日2回(30分/回)の育児時間を受けることができます。	
				● 短時間勤務制度 子の小学校修了まで、1日あたり最大2時間まで所定労働時間を15分単位で短縮できます。	
祝金・給付金	● 出産手当金・出産手当金付加金 ● 出産費資金貸付制度 ● 出産祝金 ● 出産見舞金 ● 出産育児一時金 ● 出産育児一時金付加金 ● 扶養加給				

2017年12月、「えるぼし」3段階目(最高ランク)の認定を受けました。

東芝デジタルソリューションズは、女性社員が仕事と家庭の両立を図り、能力を100%発揮できるような環境づくりを行うため、行動計画を策定し、実行しています。

当認定制度は、平成28年4月に施行された女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良な企業が認定を受けることができ、評価基準最上位の3段階目を取得しました。



えるぼし認定マーク (第3段階)

第3段階の「えるぼし」取得は、東芝グループで初めての認定です。

行動計画

- ・若手社員に対し、仕事面だけではなく、将来起こりえる結婚・出産といったライフイベントに前もって備えるなど、自身の長期的なキャリア形成に対する意識を高めるための教育を実施。
- ・仕事と家庭の両立できる職場風土を更に醸成するため、現在進めている定時退社日を徹底し、仕事に対するモチベーションを向上。

男性社員による育児休職

私は育児休職を長男誕生時に初めて取得、その後も長女のために約1か月間取得しました。普段の休日は長男の世話を分担することが多く、なかなか集中して接する機会がなかった長女と、散歩したり遊んだり、まとまった時間を一緒に過ごせたことが何より楽しかったです。職場では人数が限られた部署であるにも関わらず、育児休職の取得を快諾いただいた、上司・同僚の理解とサポートに対し非常に感謝しています。

社員の声

育児と仕事を両立

私はサービス開発を担当しています。当社は、産休育休、短時間勤務など、子育てをしながら働くための各種の制度が整備されているだけでなく、さまざまな立場の人を受け入れてくれる雰囲気が職場にあると思います。また、私と同じように、仕事と子育てを両立している先輩ワーキングマザーが職場に大勢いることもとても心強いです。今後もサービス開発担当としてひとり立ちすることを目標に、プライベート面では、家族への感謝の気持ちを忘れずに、子どもの日々の成長を楽しんでいきたいと思っています。

長く安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

一人ひとりに合った多様な働き方を推奨

東芝グループでは、社員のワーク・ライフ・バランスを実現するため、ワーク・スタイル・イノベーションに取り組んでいます。

東芝デジタルソリューションズでは、具体的な取り組みとして勤務の見える化、働き方データの分析、業務プロセスの見直しなどを行っています。

また、休暇取得日数、残業時間などの働き方に関するデータを分析し、勤労部門が各部門とミーティングを行い、業務プロセスの見直しなどにより仕事と生活の調和の実現に努めています。

※ワーク・ライフ・バランス：働く人が子育てや介護、自己啓発、地域活動などといった仕事以外の生活と仕事を自分が望むバランスで実現できるようにすること(内閣府ホームページより)

※ワーク・スタイル・イノベーション：集中度を高め、効率良く仕事を行って時間の余裕を生み出し、その時間を使って心身ともにリフレッシュして、新たなイノベーションが次々と起こるような組織風土をつくる

独身寮

入寮条件を満たす方は、ワンルームタイプの独身寮に入寮できます。



独身寮

社員意識調査を毎年実施し、よりよい職場環境へ

東芝デジタルソリューションズでは、2003年度から毎年「社員意識調査 (TEAMサーベイ)」を実施しています。調査結果を職場へフィードバックし、より良い組織風土の醸成と働きやすい職場づくりに役立てています。

社員食堂

社員の健康に配慮した、栄養バランスの整ったメニューがマスコミにも取りあげられました。また、東北地方の食材を利用したメニューも揃え、復興にも貢献しています。



社員食堂 (ソリューションセンター)

労働組合との関係

「より良い労使関係を」「労使それぞれの思いを伝え合い意見交換をし、納得して物事を進めていくことが大切」という社員の気持ち・願いを集めて、2006年に労働組合が結成されました。

より良い会社と働きやすい職場づくりのために、情報共有と意見交換に努め、お互いに信頼し合えるパートナーとして健全な関係を維持しています。

東芝デジタルソリューションズから 学生の皆さんへ

採用担当からのメッセージ



人事総務部
勤労厚生担当

東芝デジタルソリューションズは、最先端のICT技術を活用し“まだ見ぬ未来”をつくる仕事や、電車、飛行機、高速道路、銀行、百貨店など現代の社会インフラやビジネスを支える仕事などに、日々取り組んでいます。

新しいことに挑戦したい、社会をもっと便利に変えていきたい、グローバルに活躍したい、当社を目指す方の志望動機はさまざまです。当社には、こうした意欲に応える風土や幅広いフィールドがあります。たとえ壁にぶつ

かっても、チームワークでそれを乗り越え、いきいきと活躍している社員がたくさんいます。

会社の社風、職場の風土など、インターネットや情報誌だけではわからないことがあるはず。ぜひ当社に足を運んでいただき、ご自身の目で確かめてみてください。「自ら考え、ICTの力で現代と未来の社会を変えていきたい」とそんな熱い想いを持って当社の門を叩いて下さることを期待しています。

ぜひ東芝デジタルソリューションズの新卒採用ホームページをご覧ください。

東芝デジタルソリューションズのホームページでは、企業研究に役立つ情報を掲載しています。採用基本情報はもちろん、「先輩社員の仕事紹介」やお客さまからの視点で東芝デジタルソリューションズ

を理解するための情報など、パンフレットに掲載されていない情報もたくさん公開されております。ぜひご覧ください。

<http://www.toshiba-sol.co.jp/recruit/>

東芝デジタルソリューションズ採用

検索



東芝デジタルソリューションズ株式会社 TOP



※画像はイメージです。

エントリーはこちら



東芝 新卒

検索

※画像はイメージです。

【個人情報取り扱い】

企業セミナーや会社説明会において、受付カード等にご記入、提出いただいた個人の情報は、当社が、就職情報や就職活動、新社会人になるための準備に役立つ情報、当社の採用情報パンフレット等をお送りすることのみに使用し、他の目的で使用することはありません。ご記入いただいた個人情報は、当社の責任において厳正かつ安全に保管・管理いたします。記入された個人情報に変更がある場合、または当社からの就職情報の提供を必要とされなくなった場合は、東芝デジタルソリューションズ株式会社人事総務部勤労厚生担当宛に、(1)登録削除および登録の内容変更(2)記入したイベント会場名(3)氏名(4)大学・学部・学科・研究科・専攻・卒業予定年月(5)現住所(6)現住所電話番号(7)メールアドレスを、E-Mailまたはお電話でご連絡をお願いします。



当社は、2002年1月に「プライバシーマーク」を取得しています。*プライバシーマークは、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(旧 財団法人日本情報処理開発協会)(JIPDEC)より個人情報の適切な取扱いを行っている事業者等に付与されます。

お問い合わせ先

東芝デジタルソリューションズ株式会社

人事総務部 勤労厚生担当
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
TEL.044-331-1107
E-mail:saiyo@toshiba-sol.co.jp

本社

〒212-8585 川崎市幸区堀川町72番地34

【東海道本線、京浜東北線、南武線】

JR川崎駅より徒歩1分

【京浜急行線】

京急川崎駅より徒歩5分



ソリューションセンター

〒183-8512 東京都府中市片町3-22

【JR 南武線】

分倍河原駅南口より徒歩2分

【京王線】

分倍河原駅南口より徒歩2分



ICTインフラサービスセンター

〒183-8532 東京都府中市武蔵台1-1-15

【JR 武蔵野線】

北府中駅より徒歩約10分

【京王線府中駅より京王電鉄バス】

「東芝前経由国立駅行き」第九小学校下車 徒歩3分



支社

北海道支社 〒063-0814 札幌市西区琴似4条2-1-2

東北支社 〒980-0803 仙台市青葉区国分町2-2-2 東芝仙台ビル3階

中部支社 〒451-0064 名古屋市西区名西2-33-10 東芝名古屋ビル

関西支社 〒531-6133 大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビルタワーウエスト33階

中国支社 〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18 東芝フコク生命ビル6階

九州支社 〒810-0072 福岡市中央区長浜2-4-1 東芝福岡ビル9階

東芝デジタルソリューションズのグループ会社

東芝情報システム株式会社

東芝ITサービス株式会社

東芝ソリューション販売株式会社

日本システム株式会社

中部東芝エンジニアリング株式会社

九州東芝エンジニアリング株式会社

イー・ピー・ソリューションズ株式会社

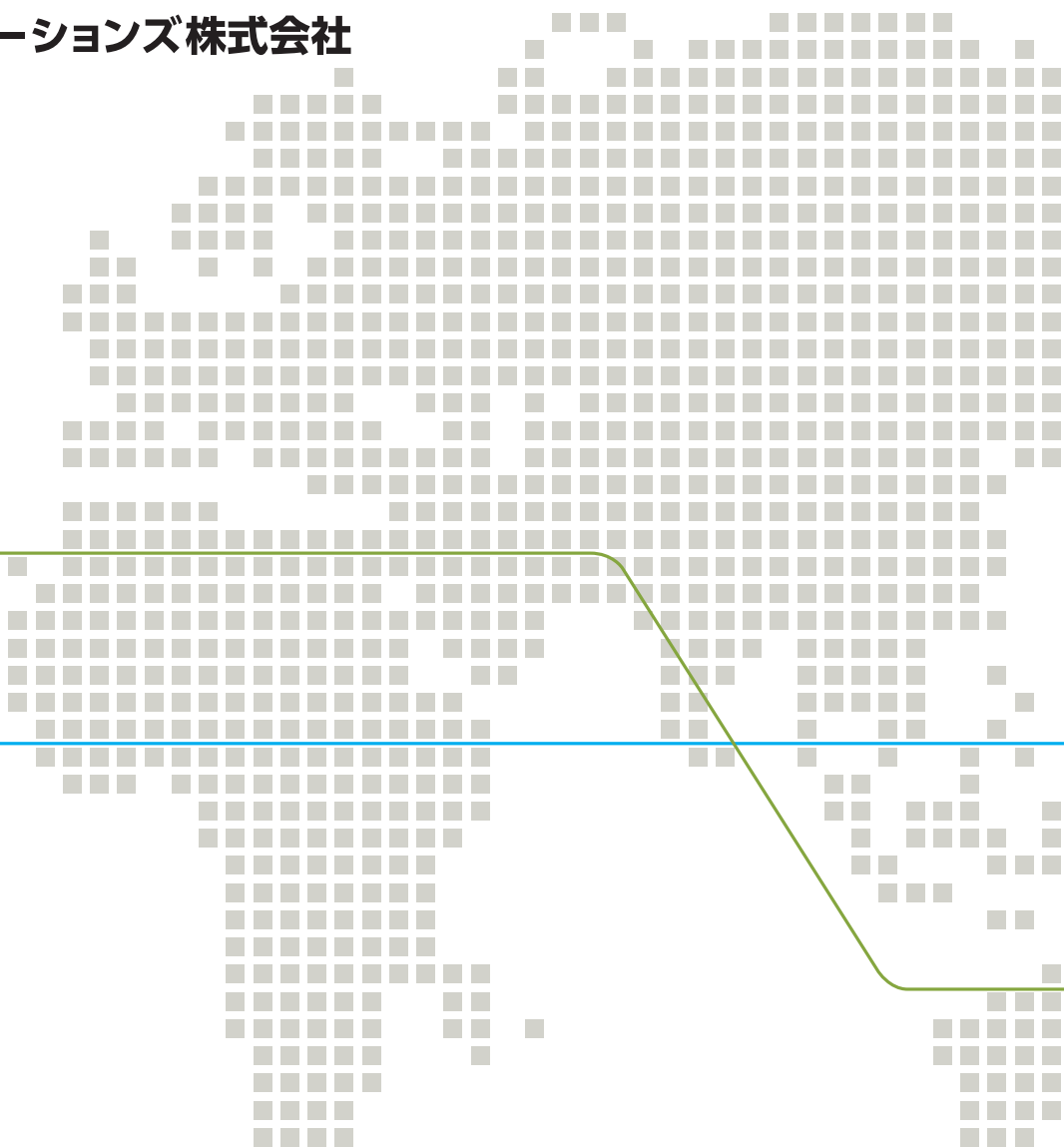
東芝ピーエム株式会社

東芝瀋陽情報システム社

東芝デベロップメントエンジニアリング株式会社

株式会社東芝オー・イー・コンサルタント

東芝デジタルソリューションズ株式会社



VOC
FREE



このパンフレットの印刷用紙は、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。VOC(揮発性有機化合物)成分フリーのインキを使用しており、印刷は有害な現象液を使わずイソプロピルアルコールなどを含む、湿し水が不要な水なし印刷を採用しています。